

# クイズ これって何? ~第5問~

Healing Partner  
もっとあはなし  
**Dacky**  
-curl-



答えは…『ダッキー』です。

ダッキーはヒーリングパートナーとも言われ、しぐさや会話などでコミュニケーションを図ることが出来る犬のぬいぐるみです。

最初は上手に話せませんが、コミュニケーションを多くとることで言葉の数が増え、感情表現も豊かになります。頭を撫でると目をぱちぱちさせたり、しつぽを振つたりと喜んでくれるので、そんなダッキーを見て利用者様も癒されています。

ふわふわで抱っこしていると暖かいわ

おりこうさんやね~



## ご利用者様募集中

女性スタッフ3名が、在宅での生活や介護でお困りの高齢者様やそのご家族様などからのご相談をお受けし、ニーズに対応した各種サービスが受けられるよう、様々なサポートを行っていますので、是非下記までお問い合わせください。



老健西濃 在宅介護支援センター

☎(0584) 73-4007(直通)

### 施設からのお願い

手洗い



うがい



マスク着用



アルコール消毒



皆さんで防ぎましょう!  
ご協力お願ひします!

### 1月の理美容の予定

5日(水)

19日(水)

25日(火)



コロナ禍の状況等により中止になる場合があります  
広報紙は、ホームページでもご覧いただけます。  
<http://www.bijyoukai.dr-clinic.jp>

# あおぞら

2022年 1月号 (第288号)

老健西濃だより

編集・発行

医療法人麋城会 老人保健施設 西濃

発行責任者 施設長 佐々 寛己

〒503-0893 大垣市藤江町6-3-1

☎(0584) 78-6050

## 新年のご挨拶

新年明けましておめでとうございます。

皆様には、お健やかに新春をお迎えの事とお慶び申し上げます。

旧年中は、ご利用者様及びご家族様、並びに地域の皆様より温かなご支援、ご理解を賜りました事に心より厚く御礼申し上げます。

昨年はコロナ禍により緊張感の続く気の抜けない一年でしたが、幸いにも一人の感染者も出さず過ごせましたことは、ひとえに皆様のご協力のお陰と感謝いたしております。

新しき年、変異株の感染拡大など依然として予断を許しませんが、皆様に安心してお過ごしいただけますよう役職員一同、さらに一層安全対策への取り組みに精励してまいります所存です。

引き続き、倍旧のご支援とお力添えを賜りますよう、お願い申し上げます。

最後に、今年一年の皆様のご健勝とご多幸をお祈りし、年頭のご挨拶とさせていただきます。

令和4年 元旦

施設長 佐々 寛己



# 「西濃」デイケアの紹介

「デイサービス」と聞くことは多いかもしれません  
「デイケア」って何?と違いが分からぬ方も多いのではないでしょうか。  
ここで簡単に違いを紹介したいと思います。

## ◎デイサービス（通所介護）とは…

食事や入浴など日常生活上の支援を中心に行う。



## ◎デイケア（通所リハビリテーション）とは…

身体機能の向上を目指して、医療的なケアやリハビリを中心に行う。

私達デイケア職員は利用者様の『自立支援』を大切にしています。

- ・自分では何が出来て、何をするのに支援が必要となるのか。
  - ・今後は、自分で何が出来るようにならたいのか。
  - ・そうした望みにお応えできるように何をすべきか。
- という視点で、日々活動しています。

## 集団リハビリの様子

行事や集団リハビリに全員の方に参加して頂けるよう個々の状態に合わせて対応し、取り組んでいます。

「西濃のデイケアに来てよかったです！」と笑顔で帰って頂けるよう、明るいデイケアを目指して今後も頑張っていきます。



## 行事やクラブ活動の様子

### 切り絵クラブ 文化祭



夏祭り スポーツフェスティバル

### 〈デイケアのご利用について〉

介護保険制度で要支援1・2、要介護1～5の認定を受けている方がご利用いただけます。

月曜日から土曜日の8時30分から17時まで営業しています。  
見学や一日体験利用も随時行っておりますので、お気軽にご相談、お問い合わせください。

TEL 0584-78-6050 担当者：中島

# クリスマス会

12月といえばクリスマスです。クリスマスツリーやリースを飾り、12月25日(土)に各フロアでクリスマス会を開催しました。

ご利用者様と一緒に歌をうたい、おやつ作りをしました。  
終始、笑顔あり笑いあり、ワクワク楽しい時間を過ごしました。



## 消防訓練

12月8日(水)、ノロウイルス感染対策の勉強会がありました。(株)岐阜衛材 小枝様ご指導のもと感染予防、嘔吐物の処理方法を学びました。職員一人ひとりが適切な感染対策を実行することで、施設内での二次感染を防ぐように努めてまいります。

